



Jun. 2026 Vol. 287

東京都中央区日本橋本町4-9-2 本栄ビル9階 <https://www.jfa-tanzo.jp>
TEL 03(5643)5321 FAX 03(3664)6470 e-mail: forging@jfa-tanzo.jp

一般社団法人日本鍛造協会
編集発行 広報委員会

第18回 定時社員総会 議事録

開催日時 令和8年5月28日(木) 13時15分
開催場所 KKRホテル東京 11F「丹頂」
総社員数 27名
出席社員数 26名(うち、委任状出席10)
来賓 安田正一氏
(経済産業省 製造産業局 素形材産業室)

●審議事項

第1号議案 令和7年度事業報告(案)及び計算書類(案)等承認の件

議長の指示により、常務理事が資料に基づき令和7年度事業報告(案)をはじめ、令和7年度収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書(公益目的支出計画実施内訳)、付属明細書(引当金明細)について説明した。

次いで、議長が監事に監査報告を求めたところ、監事より令和7年度にかかる事業報告は法令及び定款に則り正しく示しているほか、理事の職務執行に関する不正行為、定款違反の事実はない旨、また、計算書類、その付属明細書及び財産目録は、全ての重要な点において適正に示している旨報告があった。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

第2号議案 定款変更(案)承認の件

議長より、定款変更は、定款第46条に基づき、総正会員総数の半数以上が出席し、かつ正会員の議決権の3/4以上の議決を得ることが必要である旨を説明し、専務理事が、配付資料に基づき説明した。

この度の定款変更案は、正会員の皆様に、業界運営及び活動に広く関わっていただきたいとの幹部会からの起案に基づき、3月25日(水)開催の第71回理事会において、会員規定第5条(会員の権利義務)について、『正会員は、理事就任の権利を有する』旨の第2項を追記する改定が承認され、これを受け、定款に定められている理事定数を増員することが変更理由である。

これについて議長が質問及び意見を求め、本議案に賛成について挙手を求めた結果、賛成26(委任状10含む)、反対0で本議案は原案通りで可決した。

第3号議案 理事及び監事選任の件

議長の指示により、専務理事が、配付資料に基づき理事及び監事候補者を読みあげた。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

[理事]

浅田 牧 翁(重任)
朝日 浩 司(重任)
安藤 洋 平(重任)

五十嵐 宏 明(就任)
井上 尚 路(就任)
江山 創 一(重任)
太田 達 也(就任)
角田 邦 夫(重任)
加藤 伸 夫(重任)
桑原 英 志(就任)
近藤 規 雄(重任)
齋木 憲 久(重任)
鈴木 太(重任)
田中 君 枝(就任)
内藤 誠 治(就任)
友岡 正 明(重任)
南條 栄太郎(重任)
林 大 輔(重任)
平山 泰 行(就任)
松本 卓(就任)
三須 高明(重任)
宮嶋 誠一郎(重任)
八木 議 廣(重任)

[監事]

検見崎 徹(重任)
山中 雅 仁(就任)

[退任]

荻野 英 司 高田 和 幸
川島 俊 也 田淵 元 悟
阪口 善 樹 木立 卓 生

●報告事項

1) 令和8年度事業計画、収支予算の件

議長の指示により、常務理事が資料に基づき令和8年度事業計画にかかる重点事業及び主要会議体を説明した。

引き続き、資料に基づき、令和7年度収支実績及び令和8年度事業計画を勘案して編成した令和8年度の収入及び支出予算について、その内容を説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、異議なく全員の確認を得た。

2) 公益目的支出計画実施報告の件

議長の指示により、常務理事が資料に基づき、毎年内閣府に提出する令和7年度公益目的事業計画実施報告について、資料に基づき、内閣府より承認を得た公益目的事業にかかる収支差額、財産残額、公益目的事業の実施状況等について説明した。

次いで、議長が監事に監査報告を求めたところ、監事より令和7年度にかかる公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を適正に示している旨報告があった。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、異議なく全員の確認を得た。

第73回 理事会 議事録

開催日時 令和8年5月28日(木) 14時15分
 開催場所 KKRホテル東京 11F「丹頂」
 理事総数 23名 出席理事 16名

●審議事項

第1号議案 代表理事及び業務執行理事互選の件

資料に基づき、代表理事及び業務執行理事候補者を読み上げ議場に諮った。

これについて議長が承認を求めたところ、全員異議なく承認し、代表理事及び業務執行理事は、席上、就任を承諾した。(以下敬称略)

【代表理事】

会長 南 條 栄太郎
 図南鍛工株式会社 代表取締役社長

【業務執行理事】

副会長 朝 日 浩 司
 株式会社ASAHI FORGE 代表取締役社長
 副会長 加 藤 伸 夫
 新潟県鍛造工業会 会長
 副会長 五十嵐 宏 明
 近畿鍛工品事業協同組合 理事長
 副会長 友 岡 正 明
 株式会社メタルアート 代表取締役社長
 専務理事 鈴 木 太
 一般社団法人日本鍛造協会

第2号議案 特別委員会改廃の件

資料に基づき、特別委員会改廃の件について説明した。人材育成事業企画立案特別委員会は、会員各位のニーズに即した人材事業を企画立案し、速やかに事業展開を図ることを目的に、第40回の理事会で承認され、その後、令和4年に鍛造設備保全マイスター育成塾を開講し現在に至っている。一方、人材育成に関しては、常設委員会として、研修教育委員会があり、主として鍛造技術通信講座の問題作成をはじめ、関連図書の改訂、編纂等に携わってきたが、現在、問題作成などに関しては、委員各位の労力軽減を図ることで調整を進めており、これを機に、両委員会を一本化し、協会の人材育成、研修教育事業を推進、展開を図ることとしたい。

これについて議長が承認を求めたところ、全員異議なく承認した。

第3号議案 常設部会部会長、委員会委員長選任の件

資料に基づき、各部会の部会長、委員会委員長候補者を読み上げ議場に諮った。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。(以下敬称略)

【企画広報部会】

部会長 友 岡 正 明
 株式会社メタルアート 代表取締役社長

【国際交流委員会】

委員長 林 大 輔
 株式会社ゴーシュ 代表取締役社長

【広報委員会】

委員長 浅 田 牧 翁
 岡田工業株式会社 代表取締役社長

【展示企画実行委員会(特別委員会)】

委員長 松 本 卓
 東京鍛造工業協同組合 理事長

【経営部会】

部会長 朝 日 浩 司
 株式会社ASAHI FORGE 代表取締役社長

【NL委員会】

委員長 井 上 尚 路
 株式会社コタニ 代表取締役副社長

【市場調査委員会】

委員長 小 堀 剛
 理研鍛造株式会社 営業部 部長

【安全衛生環境委員会】

委員長 桑 原 英 志
 株式会社セイタン 代表取締役社長

【技術研究部会】

部会長 加 藤 伸 夫
 新潟県鍛造工業会 会長

【技術研究委員会】

委員長 近 藤 規 雄
 万能工業株式会社 代表取締役社長

【人材育成部会】

部会長 五十嵐 宏 明
 近畿鍛工品事業協同組合 理事長

【研修教育委員会】

委員長 宮 嶋 誠一郎
 株式会社ミヤジマ 代表取締役会長

第4号議案 常勤業務執行理事退職慰労金の件

資料に基づき、正会員法人として入会希望があった中野工業株式会社について説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第5号議案 常勤業務執行理事退職慰労金の件

資料に基づき、前専務理事の退職慰労金について説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

講演会並びに交流会開催

総会終了後に、講演会並びに交流会を開催しました。講演は、PwCコンサルティング合同会社 PwCインテリジェンスシニアマネージャー 大川 真史様より『中堅中小製造業だから出来る！身の丈DXの現在と未来』について講演をいただき、43名が聴講しました。また、その後の交流会にも皆様にご参加いただき、会場は大いに賑わいました。



安全衛生環境委員会報告



安全衛生環境委員会におきまして、応募総数263点（28社）の中から、以下の通り令和8年度の安全衛生標語優秀作品を決定いたしました。

惜しくもこの度入選に漏れた方も、ぜひ来年もご応募くださいますようお願いしております。

なお、安全衛生標語並びに労働災害実態調査結果のポスターを会員各位に送付いたしますので、従業員の皆様の目に触れるところに掲示していただければ幸いです。

令和8年度安全衛生標語優秀作品

（敬称略、社名50音順）



安全に近道抜け道妥協なし

手順を守ってゼロ災職場

浪速鍛工株式会社 大 泉 順 子



不安全 見たらその場で即注意 言える勇気と聞く心 みんなで目指そう ゼロ災職場

KAKUTAテックフォーミング株式会社 黒 澤 剛

鍛えるのは鉄だけじゃない 安全意識も日々鍛錬

株式会社三條機械製作所 上 村 健 也



省いて上げよう『作業効率』 省いちゃいけない『安全項目』

図南鍛工株式会社 熊 切 郁 夫

時間を惜しまず手を抜かず 基本チェックが命を守る みんなで築く安全職場

株式会社明治製作所 高 橋 玄 一

早くやれより大丈夫？ かける言葉で生まれるゆとり みんなで作ろう安全職場

八木工業株式会社 小 林 美 樹

佳作

今だけ、これだけ、自分だけ そんな気持ちが事故の元 初心に戻って安全作業

株式会社ISS山崎機械 岸 本 章 利

慣れた作業が 落とし穴 毎日変わる 危険箇所 気づいて防ぐ ゼロ災害

株式会社アンテックス 石 川 愛 佳

「見る目」「気づく目」「感じる目」 育てよう 危険を見つける鋭い目

株式会社イチタン 木 村 亜希子

ヒヤリ隠して事故隠せず きっと見つかる隠れた危険 みんなで守ろう安全職場

大塚鉄工株式会社 奥 山 祐 子

いつもと違う小さな異変 手を出さないで連絡を みんなで目指す ゼロ災職場

株式会社コミヤマ 南 澤 隼 斗

「危ないぞ」強い口調で言われても憎しみ持たず即反省！返す言葉は「ありがとう!!」

株式会社セイタン 上 村 涼

先ず止める 焦るその手がハサマレル 止める勇気が身を守る 手抜き作業は事故のもと

東京精密鍛造株式会社 幸 田 英 夫

安全は人に頼るな任せるな 「なれ」と「うっかり」事故のもと 確認しよう作業手順

トーカイ株式会社 廣 瀬 克 行

危険の放置はみんなの責任 違う目線で危険予知 基本に返って安全作業

ミナト機工株式会社 有 田 雅奈子

危ないよ 注意しあえる関係性 築けば広がる 安全の輪

株式会社峰山鉄工所 岡 田 ちひろ

[illegible]

受注見通し調査結果 (令和8年4月－6月期)

■調査対象企業数 143社

■回答社数 29社（回答率20%）

○自動車向け○

★横ばい：8社

【増加】（対前年同期比、以下同様） 8（社）

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	3	2	2	—	—	—	1
自由鍛造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3	2	2	—	—	—	1

要因：・インド向け需要の増加、ガソリン部品微増、ディーゼル部品の横ばい

- ・主要顧客の増産に伴い増加。ただし中東影響により減少の可能性あり。
- ・特定国の需要増のため
- ・トラック需要増加

【減少】（対前年同期比、以下同様） 6（社）

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	2	3	1	—	—	—	—
自由鍛造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2	3	1	—	—	—	—

要因：・中東情勢の影響による自動車メーカーの生産調整
・EV化による減少傾向
・特定メーカーの販売不振
・中東向け輸出の停止

○産業機械・土木建設機械向け○

★横ばい：10社

【増加】 11 (社)

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	2	5	2	1	1	—	—
自由鍛造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2	5	2	1	1	—	—

要因：

- ・ AIデータセンター向けの防災設備関連が好調
- ・ 昨年同期に比べ、需要低迷による在庫調整が進み受注が若干回復
- ・ 工作機械向け需要の増加
- ・ 一部中国需要回復、北米堅調
- ・ 建機需要維持
- ・ 排ガス規制対応機の海外向け好調
- ・ ケーシングジョイントの増加

【減少】

3 (社)

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	—	1	1	—	—	—	1
自 由 鍛 造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	1	1	—	—	—	1

要因：・「海外要因（中国+金利）」が需要を抑制
・産業機械向け製品の受注減

○輸送機械向け需要量○

★横ばい：13社

【増加】 3 (社)

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	1	1	1	—	—	—	—
自 由 鍛 造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1	1	1	—	—	—	—

要因：・新規受注があったため

【減少】 2 (社)

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	—	—	—	—	1	—	—
自 由 鍛 造	—	1	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	1	—	—	1	—	—

要因：・大型商品の受注減
・在庫調整

○その他向け○

★横ばい：14社

【増加】 9 (社)

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	2	3	2	—	—	—	1
自 由 鍛 造	—	—	—	—	—	—	1
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2	3	2	—	—	—	2

要因：・半導体部品動きあり
・新規受注（転注）の獲得
・建築、工作機械需要回復

【減少】 3 (社)

	5% 未満	5-9%	10- 14%	15- 19%	20- 24%	25- 29%	30% 以上
型 鍛 造	—	1	—	—	—	1	1
自 由 鍛 造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併 業	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	1	—	—	—	1	1

要因：・半導体製造装置用の在庫調整は年内継続見込

